

# 第28期第2四半期 株主通信

JASDAQ 証券コード：3386

2010 Business Report 2010.1.1-2010.6.30



Inspiration for Life Science

特集：最先端商品が加わり、  
ますます充実する品揃え。  
開拓・管理の方法は？



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

ライフサイエンス研究を支援する専門商社

# 世界各国の最先端商品を導入し、 多様なニーズにお応えします。

ライフサイエンスに関わる世界中の教育・研究・検査機関の研究室や研究所・検査室に、信頼ある商品と最新の技術情報をお届けするコスモ・バイオ。あらゆるニーズに応え、生命科学を研究する皆様のお役に立つために、新たな商品・仕入先を常に世界中で開拓し、国際的なネットワークを拡げています。

約200万の品揃え  
国内トップクラスの商品力。  
あらゆるユーザーニーズに対応します。

サプライヤーネットワークは、  
グローバルに拡大を続けています。

## 株主の皆様へ



### コスモ・バイオグループとして大きく前進

当第2四半期累計期間のバイオ研究関連の試薬・機器市場動向としましては、企業における研究開発活動は引き続き堅調でした。また大学および公的研究機関については、第1四半期には政府の平成21年度補正予算の執行効果があり、予想以上の売上高を計上することができましたが、新年度にあたる第2四半期は、教育研究機関の購買に慎重さが見られました。

また、当社は商品の大半を海外から輸入しており、為替レートが今期計画95円/ドルに対して平均91円/ドルと円高で推移したことで、売上原価率の低減につながりました。

なお、今年3月に子会社化したビーエム機器株式会社の業績が当第2四半期から連結業績に寄与しております。

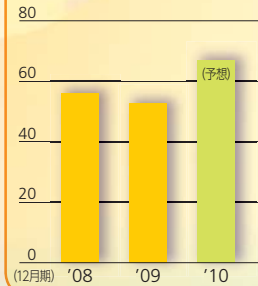
これらの要因から、当第2四半期累計期間の売上高は32億87百万円（前年同期比18.4%増）、営業利益は4億61百万円（同51.0%増）、四半期純利益は2億78百万円（同40.5%増）となり、今年2月に発表した業績予想を上回る結果となりました。

当社は、バイオ研究に役立ち最も信頼される企業となるため、コア事業の強化、ブランドの創造、海外展開の加速、そして子会社とのシナジー効果の創出という4つの事業戦略を展開しながら、新規仕入先・商品の開拓やプロモーション、お客様サポート、販売促進を今後も積極的に行っていく方針です。また、子会社を含めた当社グループとして、試薬・機器販売、細胞製造、海外拠点といった互いの機能を生かしながら、シナジー効果の創出に取り組んでまいります。

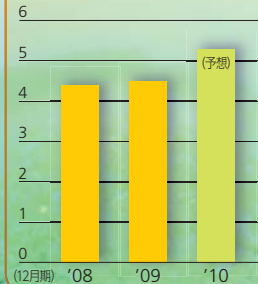
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **笠松 敏明**

連結売上高  
(億円)



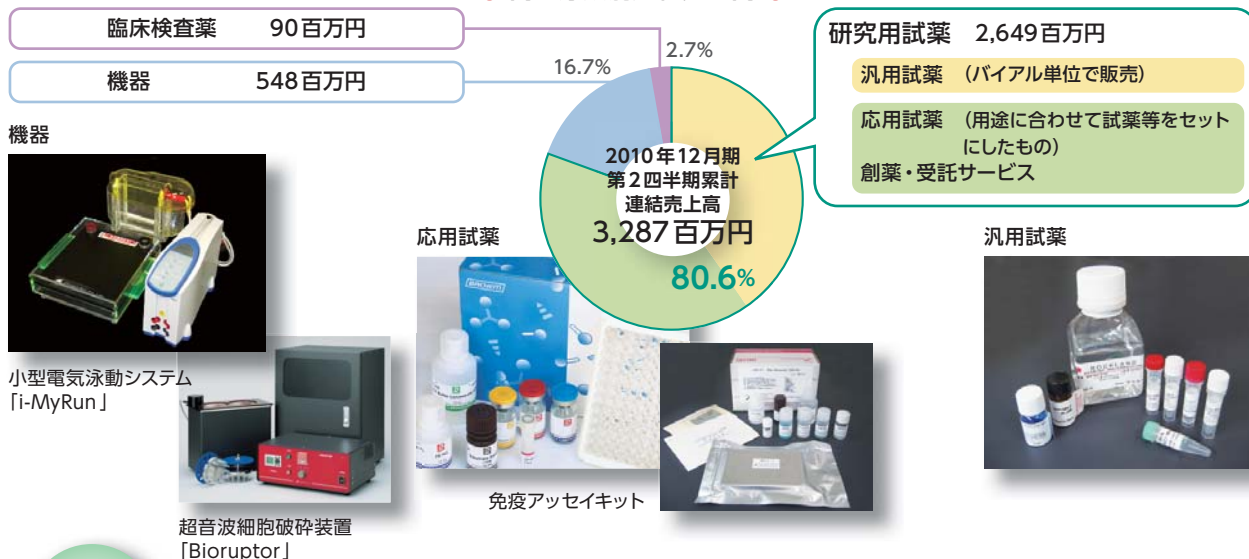
連結営業利益  
(億円)



ハイライト

- ビーエム機器株式会社の発行済株式を約33%追加取得し、合計約63%の株式を保有して連結子会社化
- RNAi分野の販売を強化するため、株式会社B-BridgeのRNAi事業を譲受
- 下記の仕入先5社と、日本国内における独占販売代理店契約を締結
  - ① 米 DVバイオロジクス社：ヒト由来の初代培養細胞や組織、抽出物など、
  - ② 米 バイオセティア社：レンチウイルスを用いた遺伝子発現ベクター、
  - ③ 独 シリオンバイオテック社：アデノウイルスを用いた遺伝子発現ベクター、
  - ④ 米 ピュラシップ社：ヒト肝臓由来のマイクロソーム、
  - ⑤ 米 イミュンテクノロジー社：ヒト細胞を用いた組み換えタンパク質とそれらの抗体

● 商品分類別連結売上高 ●



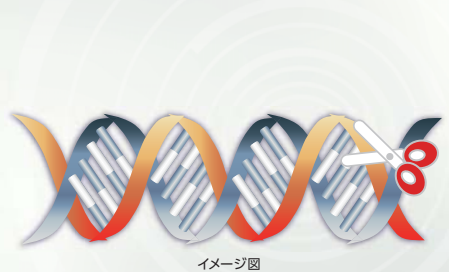
Close Up  
知っておこう  
最新科学

RNA干渉(RNAi)とは？

細胞の核内には、遺伝情報を持つDNAや、主にその情報を伝達(転写・翻訳)するRNAが存在します。

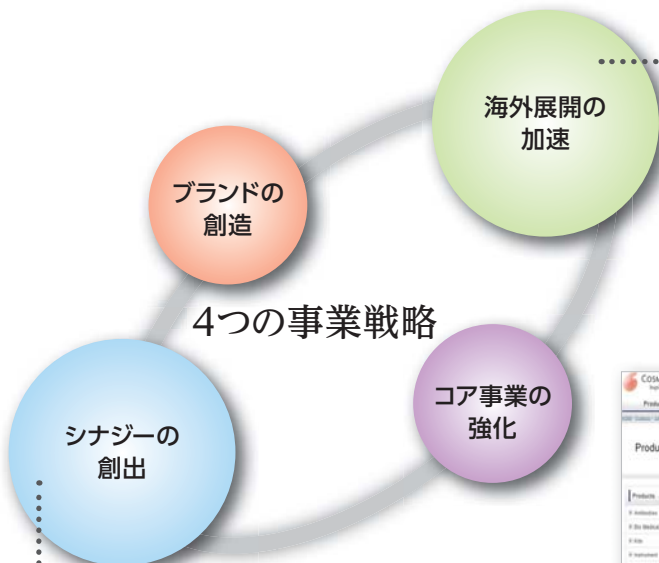
近年、このRNAに結合してタンパク質合成を阻害する「小さなRNA」が発見され、この阻害現象を「RNA干渉(RNAi)」と呼んでいます。

実験手法としてこの「小さなRNA」を細胞内に導入して働かせると、あたかもその遺伝子機能を抑制したのと同じ効果が得られます。これはノックダウン法と呼ばれ、病気の原因となる遺伝子を抑え込むことが期待され、広く研究に利用されています。



## 今期の取り組み

4つの事業戦略を柱に、ビジネスチャンスを見逃さず着実な業容拡大を図っています。今号では、この4つの事業戦略のうち「海外展開の加速」と「シナジーの創出」の2つについてご報告します。



### 海外展開の加速

—USAオフィスと海外代理店を活用—

よりスピーディーな海外展開を目指し、海外代理店を拡充！

海外展開の加速を目標として代理店政策に取り組み、新たにカナダで試薬の代理店を採用しました。当社の海外営業部による輸出事業、および米国のCosmo Bio USAの販売活動に合わせて世界の各地域に代理店を置き、より効率的な海外展開を推進します。

また、取扱品目を大幅に増やし、品揃えの充実を図りました。日本の信頼ある優れた試薬と機器を世界中の研究者にお届けすることで、研究の発展をサポートしていきます。



海外向けウェブサイト

### シナジーの創出—ビーエム機器を子会社化—

#### 「試薬」×「機器」でバイオ研究をトータルサポート！

2010年3月、すでに取得していたビーエム機器株式会社の発行済株式の30%に加え、当初の計画どおり、約33%の株式を追加取得して同社を連結子会社としました。

当社とビーエム機器は、ともにバイオ関連商品の輸入・卸売販売を主力とする商社です。当社は研究用の試薬、ビーエム機器は研究用の機器・器材の取り扱いを得意としています。より付加価値が高く、より専門性の高いサービスを提供するために、両社の協力関係を一層深めていきます。



学会展示に共同出展

Question:

最先端商品が加わり、  
ますます充実する品揃え。

# 開拓・管理の方法は？

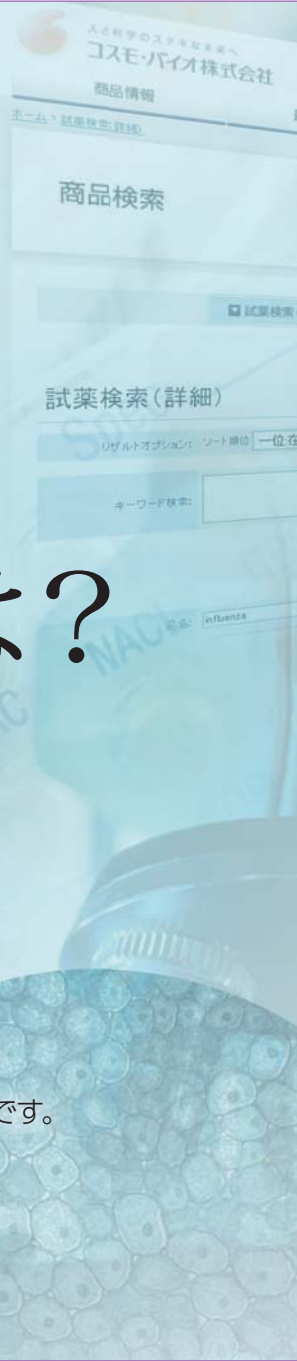
Answer:

商品情報はデータベースで一括管理しています。

次々と開発される新たな商品を、スペシャリストが独自の視点で開拓。

増え続ける商品情報は専門スタッフが毎日更新。

適切に管理されたデータだからこそ、迅速・丁寧な情報提供ができるのです。





## 的確な 商品探索

内田 哲雄  
(開発部長)



“お客様の「満足」が、私たちの「喜び」に。  
お客様とつながる商品開発を目指します”

研究者に「役立つ」商品・サービスを迅速かつ的確に導入すること。それが私たち開発部の主要業務です。そのために重要なのは、日進月歩に発展するライフサイエンスの分野においてどのような商品が望まれているか、それを見極める「眼」をしっかりを持つことだと思います。私たちは商品開発の「スペシャリスト」として、大胆かつ柔軟な発想で、世界の研究者に満足していただけるユニークなアイテムをお届けできるよう、日夜励んでいます。



## 効果的な 情報提供

深井 歩佳  
(製品情報部プライマリサポートグループ)



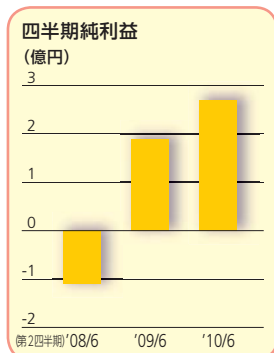
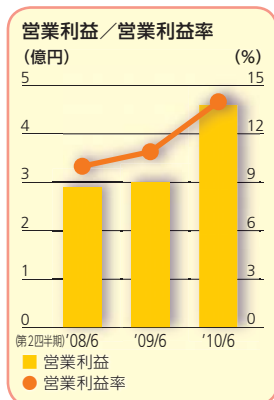
“自慢のデータベースで商品情報を一括管理。  
カタログと併せ、効果的な情報提供を行います”

商品紹介の依頼や問い合わせを受けるプライマリサポートグループでは、約200万品という膨大な情報からすばやく正確な情報を見つけ出し、時には学術担当や営業部員と連携しながら、お客様に情報をお届けしています。お客様からのご質問についてお調べしてお役に立てること、またそれが自分自身の勉強にもなることに、とてもやりがいを感じています。研究でお困りの際には迷わずお問い合わせいただけるような、身近で最も信頼される企業を皆で目指したいと思います。



実験方法などの学術情報も  
豊富に掲載した分野別カタログ

## 連結財務諸表(要約)



### 連結損益計算書 (単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 自2009年1月1日 至2009年6月30日	当第2四半期累計期間 自2010年1月1日 至2010年6月30日
売上高	2,776	3,287
売上原価	1,637	1,891
売上総利益	1,138	1,396
販売費及び一般管理費	833	935
<b>営業利益</b>	<b>305</b>	<b>461</b>
営業外収益	45	33
営業外費用	33	50
<b>経常利益</b>	<b>317</b>	<b>445</b>
特別利益	4	20
特別損失	1	0
<b>税金等調整前第2四半期純利益</b>	<b>320</b>	<b>465</b>
法人税、住民税及び事業税	122	178
少数株主利益	—	9
<b>第2四半期純利益</b>	<b>197</b>	<b>278</b>

### 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 自2009年1月1日 至2009年6月30日	当第2四半期累計期間 自2010年1月1日 至2010年6月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	654	308
投資活動によるキャッシュ・フロー	△425	△288
財務活動によるキャッシュ・フロー	△66	△72
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△4
現金及び現金同等物の増減額	161	△56
現金及び現金同等物の期首残高	1,206	1,411
現金及び現金同等物の第2四半期末残高	1,368	1,355

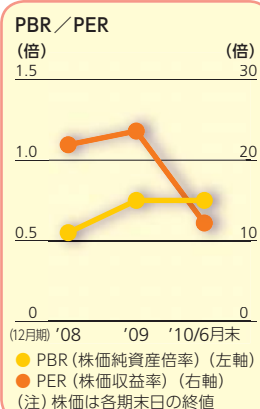
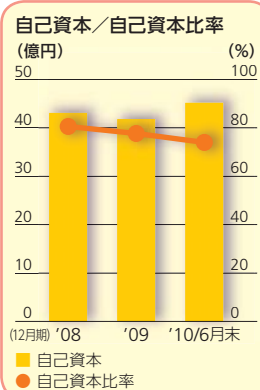
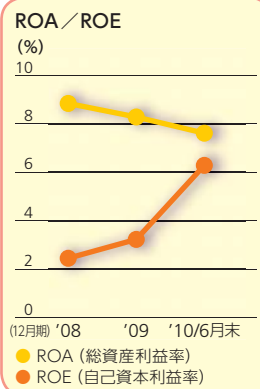
#### 【ポイント】

当第2四半期より、連結子会社化したピーエム機器株式会社の業績が、連結業績に寄与しております。また、それに伴い、資産、負債及び純資産に変動がありました。



## 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

	前期末(ご参考) 2009年12月31日現在	当第2四半期 2010年6月30日現在
<b>【資産の部】</b>		
<b>流動資産</b>	<b>3,908</b>	<b>4,339</b>
現金及び預金	1,210	1,154
受取手形及び売掛金	1,626	1,953
有価証券	530	401
商品及び製品	434	715
仕掛品	0	0
原材料及び貯蔵品	16	17
その他	90	103
貸倒引当金	△0	△6
<b>固定資産</b>	<b>1,649</b>	<b>1,785</b>
有形固定資産	50	164
無形固定資産	172	232
投資その他の資産	1,425	1,388
投資有価証券	811	948
関係会社株式	337	11
その他	276	434
貸倒引当金	—	△5
<b>資産合計</b>	<b>5,557</b>	<b>6,124</b>
<b>【負債の部】</b>		
<b>流動負債</b>	<b>956</b>	<b>927</b>
支払手形及び買掛金	438	419
短期借入金	20	40
その他	497	467
<b>固定負債</b>	<b>281</b>	<b>250</b>
<b>負債合計</b>	<b>1,237</b>	<b>1,178</b>
<b>【純資産の部】</b>		
<b>純資産合計</b>	<b>4,319</b>	<b>4,946</b>
資本金	918	918
資本剰余金	1,221	1,221
利益剰余金	2,223	2,429
評価・換算差額等	△44	△39
少数株主持分	—	417
<b>負債純資産合計</b>	<b>5,557</b>	<b>6,124</b>



コスモ・バイオのCACブランド

# Cosmobio Antibody Collection

CAC (Cosmobio Antibody Collection) は、日本の大学や研究機関が独自開発したユニークな**抗体**試薬を、コスモ・バイオ独自のルートで集めたブランドです。日本の研究者が開発し、研究論文などの実験で使用した実績ある優れた**抗体**を、日本はもちろん、世界に向けて発信しています。

世界中の**抗体**試薬の数は数千万ともいわれますが、それでもなお、研究で必要な新規**抗体**への要望は尽きません。コスモ・バイオはCACブランドを充実させ、研究者の皆様の、よりご満足のいく研究をサポートしたいと考えています。

## 抗体とは

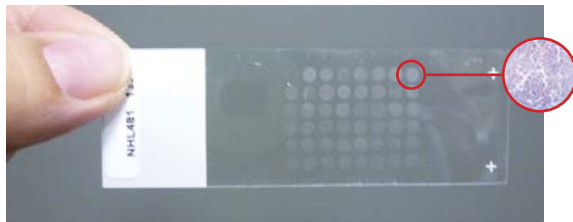
抗体は、免疫系細胞で作られるタンパク質で、抗原と呼ばれるある特定の物質にのみ結合する機能を持っています。現在、この機能を応用して、さまざまな物質を抗原とする抗体が作られ、実験の対象物質を検出する手法として多くの研究に使用されています。



## コスモの試薬を紹介します

### 体中の臓器\*が1枚のガラス上に—組織アレイ

下の写真は何の商品でしょう?これは、心臓・肺・肝臓・腎臓・脳など、さまざまな臓器の組織標本を並べたガラススライドです。一つひとつの組織は直径1ミリ、厚さはわずか数ミクロン。このガラスには、24種類の組織が2つずつ並んでいます。このように、1枚のガラス上に多数の組織を並べたものを「**組織アレイ**」と呼びます。



コスモ・バイオが扱う多くの商品の中から、皆様にも身近な商品をご紹介します。

健康な組織のほか、ガンやアルツハイマー病の疾患部から採った組織アレイもあります。

とても小さな組織標本ですが、ここから得られる研究データは膨大です。新規遺伝子やタンパク質がどの臓器に存在するか、健康な臓器と病態の臓器では遺伝子やタンパク質の種類がどう違うのかなど、さまざまな臓器を一度に調べることができます。

また当社では、組織標本を高画質で画像化する機器も販売しています。患者様の病理組織を画像化したデータを遠方の専門家にネットワーク経由で送り、画像を共有することで、遠く離れた場所でも診断することができます。

※臓器はすべて研究用途利用に同意を得た患者様から採取されたもので、仕入先国のドナーバンクに登録されたものを使用しています。

## 会社概要／株式の状況

### 会社概要 (2010年6月30日現在)

商 号	コスモ・バイオ株式会社
設立年月日	1983年8月25日
所在地	〒135-0016 東京都江東区東陽二丁目2番20号 東陽駅前ビル
資本金	918百万円
事業内容	ライフサイエンスに関する研究用試薬、 機器、臨床検査薬の輸出入及び販売
従業員数	連結：113名 個別：80名
役員	代表取締役社長.....笠 松 敏 明 常務取締役.....田 中 知 取締役.....鈴 木 忠 取締役.....櫻 井 治 久 取締役.....船 戸 俊 明 常勤監査役.....村 田 実 監査役.....佐 々 木 治 雄 監査役.....堀 米 泰 彦

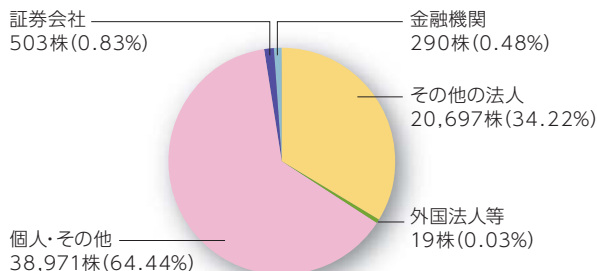
### 株式の状況 (2010年6月30日現在)

発行可能株式総数.....	183,616株
発行済株式の総数.....	60,480株
株主数.....	2,483名

### 大株主の状況

株主名	持株数(株)	議決権比率 (%)
東京中小企業投資育成株式会社	11,520	19.05
コスモプロパティサービス株式会社	5,760	9.52
コスモ・バイオ従業員持株会	4,717	7.80
福 井 朗	3,000	4.96
株式会社ブルボン	2,937	4.86
原 田 正 憲	2,200	3.64
柴 沼 篤 夫	1,480	2.45
鈴 木 忠	1,480	2.45
田 中 知	1,480	2.45
高 木 勇 次	1,480	2.45

### 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

- 事業年度 1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会 毎年3月開催
- 単元株式数 1株
- 基準日 12月31日
- 剰余金の配当の基準日 12月31日(中間配当金の支払いを行うときは毎年6月30日)  
その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
- 公告方法 電子公告 <http://www.cosmobio.co.jp/>  
(ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して行います。)
- 上場証券取引所 大阪証券取引所 ジャスダック市場
- 証券コード 3386

### 株式に関するお問い合わせ先

住所変更等、株式に関する手続き・お問い合わせは、お取引の証券会社へお願いいたします。

### 表紙について

地球上にあふれる花～その生命力は私たち人間にも勇気を与えてくれます。

コスモ・バイオは地球規模でステキな未来を見つめています。



## IRホームページのご紹介

最新のIRニュースなどご覧いただけます。

ホーム>IR情報

<http://www.cosmobio.co.jp/ir>

社長メッセージ 個人投資家の皆様へ



有価証券報告書や  
決算短信などの資料

IR最新ニュース

コスモ・バイオは、株主・投資家の皆様に経営情報を分かりやすくお伝えするために、これからもIRサイトのさらなる充実を目指していきます。



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

〒135-0016

東京都江東区東陽二丁目2番20号 東陽駅前ビル

Tel. 03-5632-9600 Fax. 03-5632-9613